

# 神戸市感染症発生動向調査週報

平成29年10月3日 作成

神戸市感染症情報センター

報告定点数 48 ケ所

第 39週 平成29年9月25日 ～ 平成29年10月1日

## インフルエンザ

設置定点数 48 ケ所

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～
インフルエンザ	4	5								9					1		1	2	3		1	1								

## 小児科

報告定点数 31 ケ所

設置定点数 31 ケ所

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	20歳～
RSウイルス感染症	1		4		11	2	3	15	6	42	5	9	11	12	5									
咽頭結膜熱								1		1				1										
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3		5		4	1		9	8	30		2		3	4	6	4	3	1	1	2	2	1	1
感染性胃腸炎	3	10	8	3	8	11	17	43	9	112		10	15	14	8	12	8	6	1	9	6	10	5	8
水痘			1		2			2		5										1	3	1		
手足口病	2	2			2		3	6	1	16	1		5	5	1	1	1	2						
伝染性紅斑																								
突発性発疹					1		2	1	1	5		3	1		1									
百日咳																								
ヘルパンギーナ	1		3		1	1	2	2	1	11		1	3		3	1	1	2						
流行性耳下腺炎	2	1	1				1	2	5	12				2			3	3	1	1	1	1		

今週、東灘区と灘区の定点医療機関から9人のインフルエンザ患者の報告がありました。報告のあった9人のうち、迅速診断等で型が判明した患者は、全てインフルエンザA型でした。また、昨シーズンより1ヶ月早い9月25日に市内の小学校から今シーズン初の学級閉鎖の報告がありました。全国でも昨年の同時期と比較して、患者報告数がやや多くなっています。こまめに手洗いを行い、咳エチケットに留意しましょう。神戸市では、高齢者・小児インフルエンザの予防接種が10月15日から始まります。今後の流行状況を確認し、予防対策をとりましょう。

## 眼科

報告定点数 10 ケ所

設置定点数 10 ケ所

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳～
急性出血性結膜炎																													
流行性角結膜炎	1									1																1			

### 【定点機関から報告されたその他の感染症情報】

中央区○細菌性腸炎(カンピロバクター)1例:3歳 女 西 区○アデノウイルス感染症1例:3歳 男
【基幹定点(市内 3ヶ所)からの報告】 細菌性髄膜炎1例:69歳 女 マイコプラズマ肺炎1例:0歳11か月 男

〔お知らせ〕 バックナンバーは神戸市のホームページからご覧いただけます。

[神戸市 発生動向【検索】](#)

[「IL」情報センター」ホームページを開設しています。詳細はこちらをクリック](#)

### 【市内の感染症の状況】

○インフルエンザ 10月2日、市内の小学校1校から、今シーズン2校目の学級閉鎖の報告がありました。まだ、流行期では、ありませんが、今後の動向に注意しましょう。
○RSウイルス RSウイルス患者の報告が、定点あたり1.4人となり、先週より増加しています(先週1.2人)。患者数は、過去10年同時期と比較して、多い数で推移しています。
【海外に渡航したみなさまへ】 海外では、さまざまな感染症が流行しています(蚊媒介感染症など)。 渡航後、約1ヶ月の間に体調が悪くなった場合は、速やかに医療機関を受診しましょう。また、受診時は、海外渡航歴を伝えましょう。 <div>ここに注意！海外渡航にあたって FORTH</div>

# 神戸市感染症発生動向調査週報

神戸市感染症情報センター 2017年10月4日作成

## 全数把握対象感染症発生状況 (二類感染症 結核)

結核届出患者数は11人(うち潜在性結核感染症4人)です。

## 全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	70代	不明	2017年8月25日	2017年9月20日	-	腹水培養 薬剤耐性の確認	腹膜炎	不明	-

## 全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 侵襲性インフルエンザ菌感染症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	80代	2017年9月18日	2017年9月19日	2017年9月27日	血清型未実施	分離・同定による 病原体の検出 (血液)	発熱	不明	ワクチン接種不明

## 全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 播種性クリプトコックス感染症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	70代	2017年9月 中旬	2017年9月26日	2017年9月27日	/	分離同定による 病原体の検出 (髄液)	頭痛、意識障害 中枢神経系病変 その他(眼球上転)	免疫不全	-

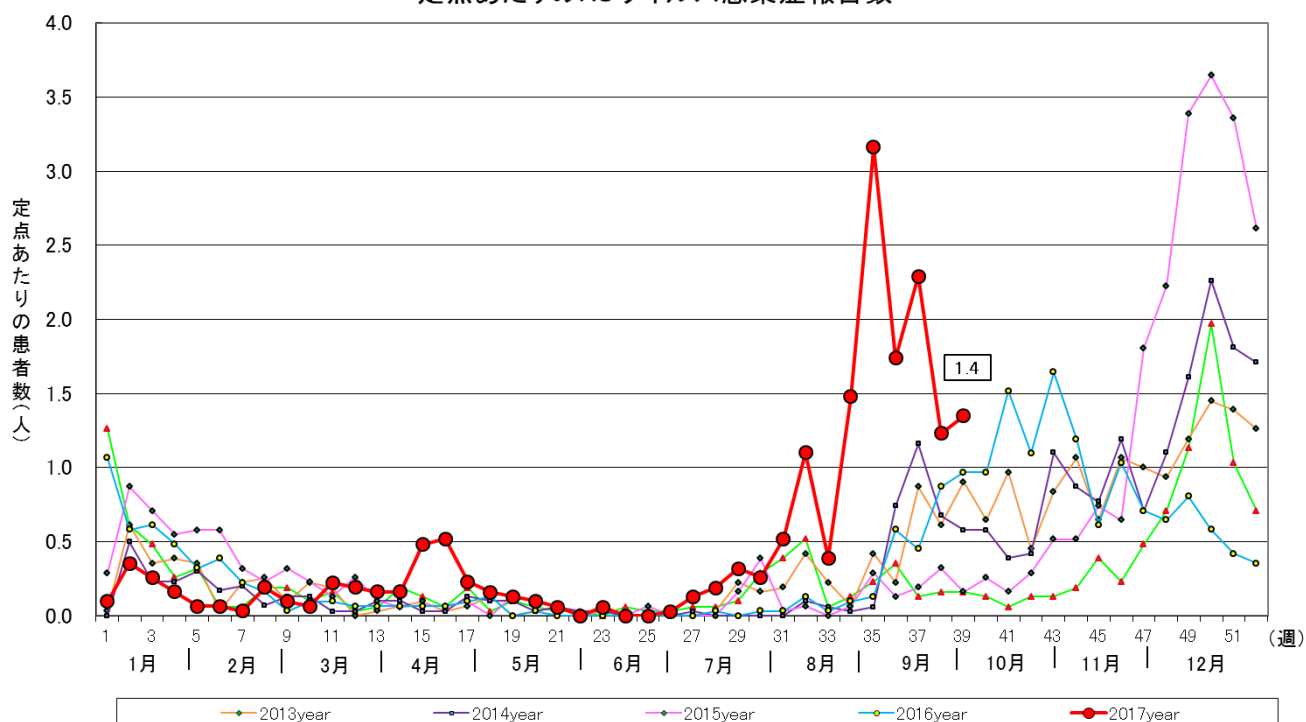
## 全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 梅毒)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
女	20代	-	2017年9月22日	2017年9月22日	無症状病原体保有者	RPRカードテスト法 TPHA法	なし	異性間性的接触	妊婦
男	60代	2017年7月	2017年10月2日	2017年10月2日	早期顕症梅毒Ⅰ期	RPRカードテスト法 TPHA法	その他 (咽頭痛)	同性間性的接触	-
男	20代	2017年9月	2017年9月30日	2017年9月30日	早期顕症梅毒Ⅱ期	凝集法 TPHA法	丘疹性梅毒疹	異性間性的接触	-
男	40代	-	2017年10月2日	2017年10月3日	無症状病原体保有者	自動化法 TPHA法	なし	異性間性的接触	-
男	20代	2017年5月	2017年9月27日	2017年9月29日	早期顕症梅毒Ⅰ期	凝集法 TPHA法	初期硬結 硬性下疳 鼠径部リンパ節腫 脹(無痛性)	異性間性的接触	-

## 神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況

病原体	検体	区	状況
パレコウイルス3型	血漿、髄液、 便	中央	1ヶ月男児(9/19採取、40℃、無菌性髄膜炎)
アデノウイルス2型	咽頭ぬぐい液	東灘	2歳4ヶ月女児(9/9採取、39.6℃、咽頭結膜熱)

定点あたりのRSウイルス感染症報告数

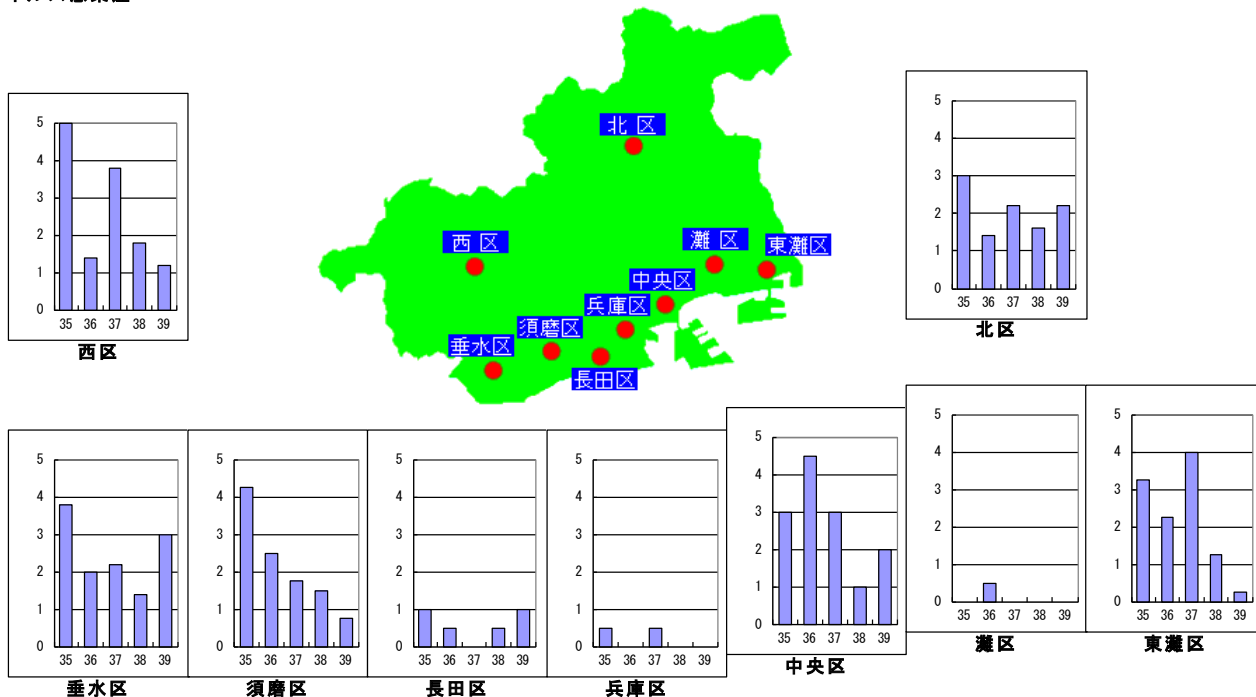


疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 35 週 平成29年8月28日

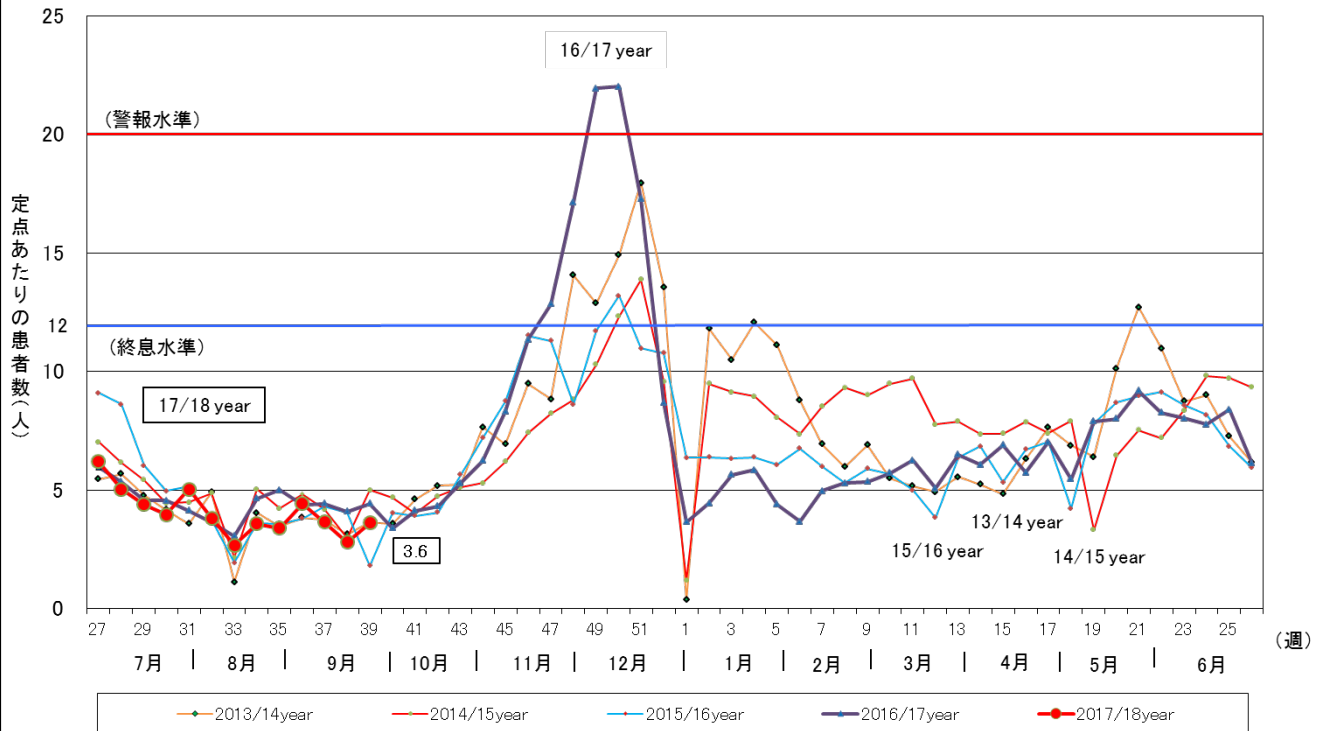
～ 第 39 週 平成29年10月1日

RSウイルス感染症



※ このマップは各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。各区の定点医療機関数は区の人口に合わせて設定しています。すべての医療機関からの報告ではないため、区内の経時的な傾向を把握することはできませんが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。

定点あたりの感染性胃腸炎患者報告数



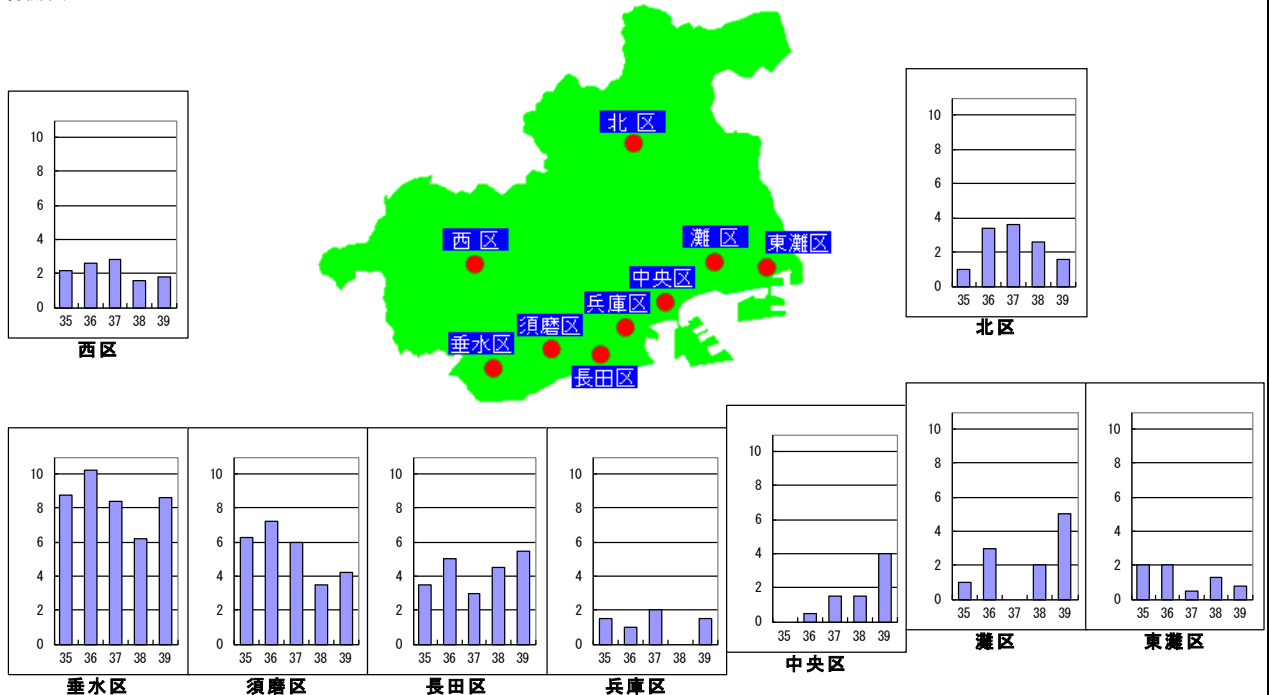
疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 35 週 平成29年8月28日

～

第 39 週 平成29年10月1日

感染性胃腸炎



※ このマップは各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。各区の定点医療機関数は区の人口に合わせて設定しています。すべての医療機関からの報告ではないため、区内の経時的な傾向を把握することはできませんが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。